

2024年度 秋学期 上智大学 グリーフケア人材養成講座 聴講生 募集要項

1. 聴講制度

大阪のグリーフケア人材養成講座修了生を対象に、本講座〈大阪〉で開講している授業科目のうち水曜日(オンライン授業)開講の科目について、授業の運営に支障のない範囲で、聴講を認める制度です。

ただし、ご自身が修了した課程までの科目が対象となります。例えば、グリーフケア人材養成課程を修了した方の場合、資格認定課程の科目を聴講することはできません。

修了した課程またはコースの名称	人材養成課程 の科目	資格認定課程 の科目
グリーフケア人材養成課程	○	×
資格認定課程	○	○
専門課程	○	○
臨床コース	○	○
基礎コース・臨床傾聴士講座	○	×
基礎コース	○	×
【大阪のみ】グリーフケア基礎コース	○	×
【大阪のみ】グリーフケアボランティア養成コース	○	×
【大阪のみ】グリーフケア専門コース	○	×

※聴講生として科目を履修しても、単位の取得および成績評価を受けることはできません。

2. 聴講可能な科目は、1科目のみです。複数科目の同時聴講はできません。

3. 聴講できる科目は、以下7.の聴講開放科目一覧に記載されている科目のみです。

4. 出願期間・出願方法

出願期間：2024年9月4日(水)～9月11日(水)23時59分

出願方法：以下のURLからMicrosoft Formsにアクセスし、
「聴講生願書」に必要事項を入力の上、送信してください。

<https://forms.office.com/r/Vtuguq6xDJ>

5. 決定通知

2024年9月13日(金)に、メールにて聴講を許可した科目の決定通知を連絡いたします。
その際に、受講料の納入方法も説明いたします。

6. 聴講料の納入

2024年9月13日(金)から9月18日(水)までの間に、聴講料(1単位あたり12,000円)を納入いただきます。1科目24,000円となります。

納入いただいた聴講料は、当該科目が開講中止となった場合を除き、返還いたしません。

7. 聴講開放科目(2024 年度秋学期【大阪】)

※聴講可能な科目は、水曜日開講の授業で、すべてオンライン授業(Zoom)で行います。

※聴講可能な科目は、輪講形式で行います。各回の担当教員については、シラバスを参照してください。

※以下の3科目は、受講生と同様に録画視聴が可能です。

課程	曜日	授業時間	科目名	講義回数	単位数	コーディネーター
人材養成	水	18:30~20:00	キリスト教人間学	15	2	西平 直、寺尾 寿芳
		18:30~20:00	スピリチュアルケア原論	15	2	西平 直
資格認定	水	18:30~20:00	先端医療・緩和医療	15	2	和田 信

【2024 年度秋学期授業日程】

【秋学期】

授業回数	水曜開講日
1	9月25日
2	10月2日
3	10月9日
4	10月16日
5	10月23日
6	10月30日
7	11月6日
8	11月13日
9	11月20日
10	11月27日
11	12月4日
12	12月11日
13	12月18日
14	1月8日
15	1月15日

課程	グリーンケア人材養成課程		
科目名	キリスト教人間学		
開講年度・学期	2024年度 秋学期		
履修年次	1年次		
開講曜日・時限	水曜日 6時限		
担当教員	寺尾寿芳（コーディネーター）、西平直（コーディネーター）、山岡三治、鈴木伸国、原敬子、酒井陽介、佐藤啓介、大柴譲治		
講義概要	<p>上智大学の教育理念を伝える科目。 特に、グリーンケア研究所の講義科目としてのキリスト教人間学では、キリスト教のスピリチュアリティと、その様々な展開また歴史社会とのかかわりについて理解を深める。そこから近代的人間の特徴と課題を明確化すると共に、そこに求められるスピリチュアルケアを考察する。 本講義は特にキリスト教の理論と実際という両側面に焦点を当てた内容で構成されている。つまり、キリスト教という宗教に内包される抽象的、論理的思考方法を踏まえたうえで、多様なかたちで人の現実と関係し、人の癒しと救済を志向しているかが概観される。まずはキリスト教理解の基礎にある聖書の知識を学び、続いてキリスト教の人間理解を哲学や心理学との接点から理解する。最後に宗教文化の諸事象と交叉する形で、キリスト教の人間観が示す展開可能性を探求する。なお、諸宗教のスピリチュアリティの詳細については、講義科目「宗教学」「死生学」において言及する。</p>		
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 上智大学で学ぶものとして、キリスト教の人間観を理解する。 2) キリスト教が西欧の文化・学問・思想に与えた影響について理解する。 3) キリスト教のスピリチュアリティが養うケアの本質についての議論を理解する。 		
評価	学期末レポート		
授業計画		担当	内容
	第1回 (9/25)	西平	なぜ神は助けないのか ―神義論から学ぶこと
	第2回 (10/2)	大柴	胃がビクビク動く?! ～ CPEで学んだこと＝「はらわた」で聴くということ
	第3回 (10/9)	大柴	逐語会話記録 (Verbatim) の検討～ナウエン『傷ついた癒し人』より
	第4回 (10/16)	原	神学的リフレクション (1) ――いのちを神との関係でみる方法
	第5回 (10/23)	原	神学的リフレクション (2) ――わたしと神との関係でみる人生
	第6回 (10/30)	鈴木	キリスト教の哲学的人間観(1) 「たましい」について
	第7回 (11/6)	鈴木	キリスト教の哲学的人間観(2) 「ペルソナ」について
	第8回 (11/13)	酒井	キリスト教の霊性 (1) キリスト教における霊性とは
	第9回 (11/20)	酒井	キリスト教の霊性 (2) 現代の霊性の紹介
	第10回 (11/27)	佐藤	キリスト教における生と死―死と悲しみをめぐって
	第11回 (12/4)	佐藤	キリスト教における生命観―尊厳死と自死を中心に
	第12回 (12/11)	寺尾	祈る―この世を生きる人間 (1)
	第13回 (12/18)	寺尾	坐る―この世を生きる人間 (2)
	第14回 (1/8)	寺尾	集う―この世を生きる人間 (3)
第15回 (1/15)	山岡	キリスト教の儀礼 (サクラメント・秘跡) の人間学的な意味	
参考書	<p>『カトリック教会の教え』（日本カトリック司教協議会）カトリック中央協議会、2003年ISBN:978-4-87750-106-8 『イエスとその福音』（岩島忠彦）教友社、2005年 ISBN : 978-4-90221-113-9 『ラウダート・シ とともに暮らす家を大切に』（教皇フランシスコ）カトリック中央協議会、2016年 ISBN : 978-4-87750-199-0</p>		

課程	グリーンケア人材養成課程		
科目名	スピリチュアルケア原論		
開講年度・学期	2024年度 秋学期		
履修年次	2年次		
開講曜日・時限	水曜日 6時限		
単位数	2単位		
担当教員	西平直(コーディネーター)、篠田美香、中井珠恵、森田敬史、坂井祐円、高木慶子(ゲストスピーカー)		
講義概要	スピリチュアリティ、スピリチュアルケアの概念・理論とその方法について、理論家の背景と理論内容を学びつつ、事例を通して、スピリチュアルケアについての基礎的知識を学ぶ。		
授業目標	スピリチュアルケアの基本理解を修得し、スピリチュアルケアを基盤としたグリーンケアについての理解を深める。		
評価	期末レポート		
授業計画	授業日程	担当	内容
	第1回 (9/25)	高木	スピリチュアルケア入門
	第2回 (10/2)	西平	スピリチュアルケアを学ぶ1－正解のない問い
	第3回 (10/9)	西平	スピリチュアルケアを学ぶ2－転移/逆転移
	第4回 (10/16)	森田	スピリチュアルケアの基礎
	第5回 (10/23)	森田	臨床現場におけるスピリチュアルケア
	第6回 (10/30)	森田	スピリチュアルケアと宗教
	第7回 (11/6)	中井	スピリチュアルケアと教会ケア
	第8回 (11/13)	中井	スピリチュアルケアの視点
	第9回 (11/20)	中井	スピリチュアルケアの実際
	第10回 (11/27)	坂井	スピリチュアルケアとグリーンケア
	第11回 (12/4)	坂井	スピリチュアルケアとナラティブアプローチ
	第12回 (12/11)	坂井	スピリチュアルケアといのち教育
	第13回 (12/18)	篠田	スピリチュアルケアと心(1) 心理療法との比較
	第14回 (1/8)	篠田	スピリチュアルケアと心(2) スピリチュアリティ
第15回 (1/15)	篠田	スピリチュアルケアと心(3) スピリチュアルペインをめぐって	
参考書			

課程	資格認定課程		
科目名	先端医療・緩和医療		
開講年度・学期	2024年度 秋学期		
開講曜日・時限	水曜日 6時限		
単位数	2単位		
担当教員	和田信(コーディネーター)、川島正裕、池永昌之、柏木雄次郎、加納麻子、岸本寛史、和田知未、尾池真理		
講義概要	病院と在宅における緩和医療について、診療に携わる第一線の医師と看護師が解説する。がん関連の緩和医療の基本的説明とともに、臨床の現場で生じる様々な問題点や課題を、経験に基づいて具体的に伝える。がんを患う人と家族の精神的苦痛と支援対応に関する講義も行う。		
授業目標	緩和医療の基本的な考え方と実践の概要を把握し、グリーフケアの観点から考察できる。		
評価	レポート		
授業計画	授業日程	担当	内容
	第1回 (9/25)	川島	緩和ケア①
	第2回 (10/2)	川島	緩和ケア②
	第3回 (10/9)	川島	緩和ケア③
	第4回 (10/16)	池永	緩和ケア④
	第5回 (10/23)	池永	緩和ケア⑤
	第6回 (10/30)	柏木	精神腫瘍①
	第7回 (11/6)	和田信	精神腫瘍②
	第8回 (11/13)	和田信	精神腫瘍③
	第9回 (11/20)	加納	在宅緩和ケア①
	第10回 (11/27)	加納	在宅緩和ケア②
	第11回 (12/4)	岸本	緩和ケア⑥
	第12回 (12/11)	和田知未	在宅緩和ケア③/緩和ケア⑦/精神腫瘍④
	第13回 (12/18)	和田知未	在宅緩和ケア④/緩和ケア⑧/精神腫瘍⑤
	第14回 (1/8)	尾池	在宅緩和ケア⑤(看護)
第15回 (1/15)	和田信	まとめ	
参考書	各講師が講義中に紹介する。		